

令和3年10月15日

紫雲寺地域にお住いの皆様

新発田市教育委員会

紫雲寺地域の3小学校の統合協議の再開に向けて

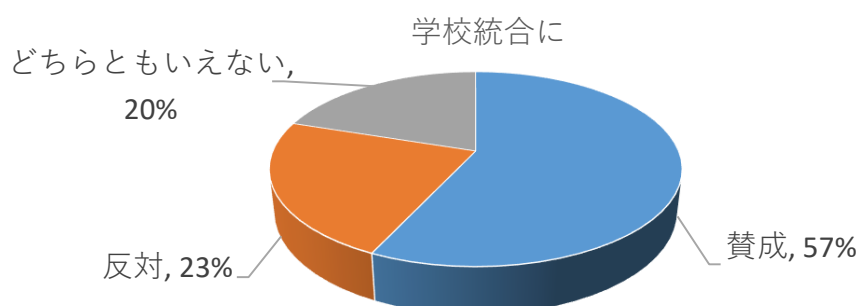
7月に発行した「紫雲寺地域の3小学校の統合について」で、令和8年度に複式学級が発生する可能性と、統合した場合の通学支援をスクールバスで検討できるようになったことをお知らせしました。その後、**藤塚小学校区**では小学校PTAと保育園保護者会が連携して、「**意向調査**」が行われましたので、その結果と今後の予定についてお知らせします。

また、平成28～29年度に行われた**紫雲寺地域統合小学校検討委員会**の「**検討のまとめ**」についても改めてお知らせいたします。

藤塚小学校区の保護者意向調査の結果について

藤塚小学校PTAと藤塚浜保育園保護者会は共同で学校統合に関する意向調査が行われました。対象の96世帯のうち90世帯から回答があり（回答率93%）、「**賛成**」**51世帯（57%）**、「**反対**」**21世帯（23%）**、「**どちらともいえない**」**18世帯（20%）**でした。

平成30年1月の時点では「**統合反対**」でしたが、今回の調査結果を受け、PTAと保護者会は、今後、**市が進める統合に向けた話し合いに積極的に参加すること**になりました。



統合に向けた協議の今後の予定について

1. 各小学校区の保護者代表、自治会代表との意見交換



2. 3小学校区合同の会議体の設立
（保護者・自治会等の代表、学校、市教委等で構成予定）



3. 統合目標年度の設定及び準備スケジュールの策定

（裏面に続く）

(表面から続く)

紫雲寺地域統合小学校検討委員会 検討のまとめ

平成28、29年度の2か年に渡って、「紫雲寺地域統合小学校検討委員会」が計6回開催されました。最終回となった平成29年10月31日の第6回でまとめられた事項は以下のとおりです。以下の「まとめ」をもとに、今後の協議を進めていきます。

学校統合について

- ・紫雲寺地域の望ましい教育環境の実現のために、地域内では賛否両論はあるものの、**3小学校（紫雲寺小学校・米子小学校・藤塚小学校）の統合(同時統合)については避けられないもの**と考える。藤塚浜町内会総会での意見も十分に考慮し、市として判断すること。

統合校について

- ・市から提案のあった、**紫雲寺小学校を統合校とする**考えについては、地理的要件や児童クラブ等との関係から妥当と考える。
- ・閉校となる場合の米子小学校、藤塚小学校については、地域との協議を踏まえ、それぞれの地域の活性化に資する活用方法を検討すること。

通学支援について

- ・紫雲寺小学校に統合した場合の、米子小学校、藤塚小学校の児童については、通学支援を行うこと。
- ・紫雲寺小学校の児童にあっても、一律に通学距離で判断することなく、児童の安全安心な通学環境を確保すること。
- ・歩道や街灯などの通学路の整備に努めること。
- ・学校統合に関わらず、中学校への通学路の安全確保も考慮すること。

学校教育について

- ・統合後の児童間の人間関係について不安を抱くことのないように、**統合前から計画的に取り組む**こと。
- ・干拓太鼓、大漁太鼓、ブラスバンドなどの活動については、統合後のあり方について、各地域と十分検討すること。
- ・それぞれの学年で**統合前から十分に交流を図る**こと。
- ・統合するにあたり、保護者の不安に真摯に対応すること。